

広報 しぶかわ

SHIBUKAWA PUBLIC RELATIONS

— 主な内容 —

- 特集:持続可能な社会の実現を……2
"食品ロス削減"から
- 個人の尊厳が大切にされる……8
社会を目指して
- 新型コロナワクチン接種のお知らせ……11
- 「使って応援!モノ・コトクーポン券」……12
を配布します
- みんなのひろば……16



笑顔を育む地域食堂
渋川子ども食堂ネットワーク



11 住み続けられる
まちづくりを

12 つくる責任
つかう責任

13 気候変動に
具体的な対策を

特集：持続可能な社会の実現を “食品ロス削減”から

市は、持続可能な循環型社会の実現と豊かな自然環境を未来へ継承していくため、「渋川市もつたないの心を持って食品ロスの削減を推進する条例」を制定しました。この条例の理念に基づき、令和3年4月から、その取り組みを本格化しています。

地域内の連携が不可欠となる食品ロス削減に向けた取り組みを、さらに強化し、その輪を広げていくため、今回の特集では、食品ロスの削減に向け、市民や事業者が実践している持続可能な循環型社会の実現につながる取り組みを紹介します。

詳しくは、**環境政策課(☎2114)**へ。

まだ食べられるのに廃棄

食品ロスとは、まだ食べられるのに廃棄されてしまう食品のことです。日本では年間612万トンの食品ロスとして排出されています。これを国民1人当たりに換算すると、毎日約132g(茶碗1杯分に相当)の食品が廃棄されていることとなります。

なぜ食品ロスは問題なのか

〈家庭への影響〉 食費は、一般家庭の支出の約4分の1を占め、作り過ぎなどによる食品ロスが多い分だけ、家計の負担も多くなります。

〈環境への影響〉 食品ロスを含むごみの焼却により発生する二酸化炭素や、焼却後の灰の埋め立てなどによる環境負荷は、とても大きなものです。また、食品ロスを含む多くのごみの処理費用は高額になります。

〈その他の問題〉 日本で多くの食品ロスが発生する一方で、世界では6人に1人の子どもが貧困で食事に困っている状況があり、今後も広がっていくと考えられています。

また、日本は、食料の多くを海外からの輸入に頼っているながらも、多くの食品ロスが排出されている状況にあります。食品ロスの発生により、廃棄食品の生産過程において消費された石油等から生まれるエネルギーや、生産者などが費やした手間や時間も無駄になってしまいます。

食品ロス削減のために

地域として食品ロスの削減に取り組むためにも市民、事業者、行政が連携して食品ロス削減のための行動をとることが求められます。市は、その取り組みの理念として「渋川市もつたないの心を持って食品ロスの削減を推進する条例」を制定しました。

“もったいない”を合い言葉にして、食品ロスの削減に市と市民など、事業者が連携して取り組むために、条例の内容を説明します。

理解して
取り組もう！

渋川市もったいないの心を持って 食品ロスの削減を推進する条例

目 的

「市民など」、「事業者」、「市」の区分で、それぞれが取り組むべき責務などを明らかにするとともに、それぞれがもったいないの心を共有した上で、食品ロスを含む廃棄物を削減し、これから先もずっと住み続けられるまちとして、現在および将来における快適な市民生活の実現を目的にしています。

基本方針

- (1)市民等及び事業者の食品ロスの削減に対する理解と関心を深めるよう、教育及び普及啓発を図ること。
- (2)市民等及び事業者が行う自発的な食品ロスの削減の取組を促進するため、必要な情報の提供その他の支援に努めること。

市民運動として食品ロスを削減するためのそれぞれの『責務』

市民など

〈対象〉

市内に居住している人または観光などで市に滞在している人

〈市民などの責務〉

食品ロス削減の重要性についての理解と関心を深め、食品の購入や調理の方法を改善することなどにより、食品ロスの削減について自主的に取り組みましょう。



食べ切れる量だけ作ることで、食べ残しを防いだり、買い物のときに、賞味期限の近いものを選んだりすることで、食品ロス対策ができます。

事業者

〈対象〉

市内で食品の生産・製造・販売などの事業活動を行う人

〈事業者の責務〉

食品ロスが発生しない事業展開の検討や従業員の食品ロス削減への意識向上に努め、市の食品ロス削減への取り組みに積極的に協力してください。



規格外商品などは、廃棄の前にフードバンクなどへの寄付を検討してください。食品を扱わない事業者でも、予約制社員食堂などの取り組みが行われています。

市

〈市の責務〉

市民などや事業者と連携し、市民運動として条例の目的を達成するため、食品ロス削減に向けた必要な施策に、総合的に取り組みます。また、広報しづかわや市ホームページ、市公式SNSなどを活用して、食品ロス削減への理解と、それに向けた取り組みの促進・普及に努めます。



公募や推薦により選ばれた市民や事業者を委員とする渋川市食品ロス削減推進協議会を設置し、意見交換をしながら食品ロス削減への取り組みを進めています。

“もったいない”という気持ちを行動に移し、食品ロスの削減に向けた取り組みを行う、市民や事業者の人たちにお話を伺いました。

暮らしにひと工夫 楽しみながらエコライフ！



井上 和子さん
(伊香保町伊香保)

地球温暖化などのニュースを見ると、「子どもたちの未来や環境のために良いことをしたい」という気持ちが強くなります。

私は、子どもの頃から生ごみは出さない生活をしていて、現在は「食べ切れる量だけ作る」という、食品ロスも出さない生活をしています。野菜の皮等はもちろん、貝殻や鶏肉の骨等も碎いて家庭菜園の肥料にするなど、ごみにしない工夫をしています。

これまでは、電動の生ごみ処理機を使って、生ごみを堆肥にしていました。今はプランターをコンポスト代わりに、電気を使わない、よりエコな生ごみの処理に挑戦しています。費用もかからず、手軽にできるので、環境のために、多くの人に挑戦してもらいたいです。生ごみの堆肥化やごみの分類作業は、健康増進につながる小さな運動と思つて、楽しみながら取り組んでいます。面倒だと思つては続きません。楽しむことが大切です。

食品ロス等から起こる環境の問題などは、みんなが関心をもつて行動に移し、それを積み重ねることで、少しずつ状況が良くなっていくと考えています。コロナ禍で家にいる時間が増えたことは、生活スタイルを見直すチャンスかもしれません。100円ではなくても、まずは自分にできる範囲から、環境に優しい行動を継続することが地域に広がってほしいです。私も続けていきます！

市の「生ごみは入っていない袋」の配布事業にも賛同しています。この取り組みが広がり、子どもたちの未来につながる、持続可能な社会が実現してほしいと思つています。

そもそも「SDGs (Sustainable Development Goals)」って何だろう？

「エスディージーズ」
「SDGs」は、2015年に国連が決めた、持続可能でよりよい社会を目指す世界共通の目標です。

「貧困をなくそう」、「飢餓をゼロに」など、2030年を達成年限とした17のゴール(目標)とそれを達成するための169のターゲット(達成基準)から構成されています。

これらの目標を達成するためには、国連や政府、企業や自治体だけではなく、私たち一人一人が当事者として、参加し、取り組んでいくことが重要です。





(株)ホテル松本楼
若おかみ
松本 由起さん
(伊香保町伊香保)

持続可能な社会の実現と事業展開を目指して

当社は、「環境に配慮した宿」「地域と共に歩む宿」「共に学び共に成長し共に幸せになる宿」を4つの柱に、多くの人の幸せにつながる企業を目指して、SDGsに取り組んでいます。

25年前に残飯0を目標に営業を始めた姉妹館「洋風旅館びのん」では、チェックイン時にアレルギーや食べられない食材を確認し、お客様に合った食べきり料理を提供することで、食品ロス削減に取り組んできました。

現在は、ホテル松本楼における朝食バイキングの残飯削減のため、終了間際に食事を始められるお客様には、大皿ではなく、盛り付けた食事を提供しています。

また、夕食のコース料理の場合、お子様や高齢の方の全てが半分の量のコースをお選びいただけるようにし、ご家族で同じメニュー

ーを、同じペースでお召し上がりいただきながら、残すという罪悪感なく、かつ、食べ残しが少なくなるような取り組みを始めました。

それでも生じてしまう食べ残しなどは、コンポストで堆肥化し、ハーブ栽培の肥料として活用しています。

栽培したハーブは、食材として提供していただきますので、社内で食品ロス削減のサイクルが徐々に実現できています。

他にも、社内全体でSDGs研修を行い、グループごとに目標を定め、持続可能な社会の実現と併せて、お客様から指名いただける旅館を目指しています。

渋川市が、SDGs先進市となり、地域が連携し、資源循環できる仕組みが構築されていくことを願っています。そのためにも、私たちができることに、これからも取り組み続けます。

身近なことからSDGsに取り組もう！ 食品ロス削減の取り組みをチェック

〈食材を使い切る〉

- 残っている食材から使う
- 野菜・果物の皮は厚くむかない
- 買い物に出掛ける前に、冷蔵庫の中を確認して、必要なものだけを買うようにする

〈料理を食べきる〉

- 食べきれぬ量だけ作る(買う)
- 余った食材を使って作れるレシピを検討する
- 外食は自分の適量を注文する

〈捨てるときは水をきる〉

- 生ごみになるものはぬらさない
- 茶殻や野菜の皮などは、乾燥させてから捨てる

〈その他〉

- 食材などを買うときには、賞味期限が長い商品を選ぶのではなく、自分の消費予定に合わせて、期限表示を確認する
- いただきものが余ってしまうなど、自分で消費し切れない場合には、フードバンクや近所へのお裾分けを検討する

食べられるのに廃棄される食品。そんな“もったいない”を“ありがとう”に変える活動に取り組む団体の人にお話しを伺いました。

地域食堂として もったいない を笑顔とありがとうに



渋川子ども食堂
ネットワーク
代表 萩原 久子さん
(北橋町小室)

渋川子ども食堂ネットワークは、「市内近郊に住む子どもたちが、どのような家庭状況にあっても、おいしくて安全な食事ができるように」との思いで、市内で活動する3つの子ども食堂が連携し、子ども食堂の安全・安心と質の向上を図るために設立しました。

子どもたちや子育て世代を苦しめる原因は、経済的な「貧しさ」だけではなく、人との関わりの希薄さによりもたらされる孤立の「貧しさ」にもあります。そうした子どもたちが、子ども食堂の温かい食事を通して地域につながり、他者から覚えられて、生きる励ましを得られればと願っています。

現在、子ども食堂の参加者は、子どもや子育て世代だけではなく、高齢者や障害のある人などさまざまです。子ども食堂は、子育てや見守りを行う『地域食堂』に発

展しつつあります。私たちネットワークの活動に共通することは、食料や場所を提供してくれる人など、活動を支えてくれる「笑顔のサポーター」の人々のおかげで、活動できているということだと思います。農家の人などから、食べるのには問題がないのに規格外で廃棄予定の食材などを提供していただき、子ども食堂で食事として提供することは、食品ロス削減はもちろん、笑顔を生み出す、未来につながる取り組みです。ご協力いただいている皆さんに心から感謝しています。

教育や福祉の制度だけでは手が届きにくい課題を、食事を提供することで見守り、学びや暮らしを有機的に支え、ときには専門家に頼らずに自分でいくために、人と人をつなぎ、もったいないをありがとうに変換する取り組みを続けていきます。

渋川子ども食堂ネットワークの活動を紹介します



ホルモンマン家の子ども食堂
月2回マルフクストア(赤城町三原田)で持ち帰り弁当を提供するほか、協賛企業と子ども向けイベントを開催



しぶかわこども食堂
公民館などで子ども食堂を開催。現在は、寄付等により集まった食品などを必要な人に届けるフードドライブを行う



しんあい子ども食堂
旧信愛幼稚園舎(渋川/裏宿)を活動拠点に、食料品などを無償提供するフードパントリーや持ち帰り弁当の提供などを行う

あなたも笑顔のサポーターに!

子ども食堂は、主に協賛者からの支援で運営しています。まだ食べられるのに廃棄する食材などがあれば、寄付を検討してください。

問合せ先▷しぶかわこども食堂=狩野裕子さん
(☎ywr805@gmail.com)▷ホルモンマン家の子ども食堂=萩原久子さん(マルフクストア・☎562451)▷しんあい子ども食堂=菅奈津恵さん(☎090-7099-0556)



“もったいない”を合い言葉に 市民運動として食品ロス削減を！
市の取り組みを紹介します

市民環境大学で食品ロスについて学ぶ



市民の環境に関する理解を深めるため、市民環境大学を開催。6月開催の第1回では、「食品ロスって何？」をテーマに学びました。

「食品ロス」を学べる動画を配信



食品ロス削減の啓発と意識醸成を目的としており、食品ロスの基礎知識や問題点を、対話や音声による寸劇で視聴者に伝えます。

市立図書館で関連書籍を貸し出し

10月の食品ロス削減月間に合わせて、食品ロス関連書籍の貸し出しコーナーを設置。食品ロス削減に関する啓発チラシも設置しました。



「生ごみは入っていません袋」を配布

食品廃棄物の資源活用等に関する意識を高めるため、堆肥化などにより生ごみを排出しない世帯に、指定ごみ袋を配布しました。



環境政策課長
小林 悟

「もったいない」を合い言葉に、市民運動として食品ロス削減を！

「もったいない」という言葉は、「むやみに費やすのが惜しい」という意味で使うことが多いのではないのでしょうか。この「もったいない」という日本語が、「MOTTAINAI」という日本語が、「MOTTAINAI」という言葉となっていることを存じですか。

環境分野で初のノーベル平和賞を受賞したケニア人のワンガリ・マータイさんが、2005年の来日の際に感銘を受けたのが「もったいない」という日本語だったとのこと。

Reduce(ごみ削減)・Reuse(再利用)・Recycle(再資源化)という環境活動の3Rを一言で表せるだけではなく、かけがえのない地球資源に対するRespect(尊敬の念)が込められている言葉が「もったいない」。マータイさんは、この美

「MOTTAINAI」は
世界のアイコトバ

しい日本語を、環境を守る世界共通語「MOTTAINAI」として広めることを提唱しました。

世界では、地球環境に負荷をかけないライフスタイルを広め、持続可能な循環型社会の構築を目指す「MOTTAINAIキャンペーン」が展開されています。

「浜川市もったいないの心を持つて食品ロスの削減を推進する条例」は、市民の皆さんに食品ロスについて考えていただく一つのきっかけとなり、一人でも多くの人に食品ロス削減のために行動していただくことを願い、制定されました。

今後は、この条例に基づいて、市民の皆さんに食品ロスが身近な問題であることを改めて認識していただけるよう事業を展開していきたくと考えていますので、ご理解とご協力をお願いします。



◀食品ロス削減に関する市の取り組みはこちらから

12月10日(金)は世界人権デー

個人の尊厳が大切にされる社会を目指して



1948(昭和23)年12月10日、国際連合において、世界人権宣言が採択されました。このことから、毎年12月10日を世界人権デー、その前1週間を人権週間と定め、人権意識の普及・高揚のためにさまざまな活動を行っています。

この機会に、人権を守ることについて考えてみませんか。
詳しくは、[■生涯学習課\(☎25500\)](#)へ。

人権とは？

人権と聞くと、馴染みがなく、よく分からない、堅苦しいと思う人もいるかもしれません。人権は難しいものではなく、人が人として尊重され、自由で幸福な生活を送るために欠かせない大切な権利です。偏見や差別のない社会の実現に向け、さまざまな取り組みが行われています。しかし、依然として世界各地では、人種差別や地域紛争に伴う人権侵害に苦しんでいる人々のニュースが後を絶ちません。

日本の人権問題

日本でも、いじめや虐待、

外国人や障害のある人、ハンセン病元患者とその家族等に対する偏見や差別、企業等での各種ハラスメントなど、さまざまな人権問題が存在しています。

さらに、新型コロナウイルスの感染拡大に伴って、感染者や医療従事者、またその家族などに対する偏見や差別といったさまざまな人権問題が発生しています。

近年では、SNS上での誹謗中傷、個人の名誉やプライバシーの侵害、あるいは、差別を助長する情報の発信といったインターネット上での人権侵害も深刻な問題となっており、身近なところでも人権問題を考える機会が増えています。

誰もが幸せになれる社会を目指しましょう

市は、市民の人権尊重意識を高めるために、世界人権デーと人権週間に合わせて、市内の小・中学生、高校生から募集した人権尊重ポスターの入賞作品の展示会を開催します。また、本号に市人権教育推進協議会の委員による寄稿文を掲載しますので、ぜひ、人権問題について考えるきっかけにしてください。

人権は難しいものではありません。誰もが生まれながらに持っている「幸せになる権利」なのです。市民一人一人がお互いの人権を尊重し、共に暮らす明るい社会の実現を目指しましょう。

市人権教育推進協議会委員の寄稿

子どもに関する人権問題(いじめ)



私たち大人も子どもも、一人の人間として基本的人権が保障され、誰もが生まれながらに幸せに生きる権利を持っています。しかし今、子どもたちの間で起こる「いじめ」が、全国各地で発生しています。家庭においては、児童虐待が増加しています。また、少年非行、インターネットや携帯電話の普及により、児童買春等性的搾取の急増、シンナー・薬物乱用、学校への不登校、体罰など、子どもの人権を侵害する問題も起こっています。

いじめは、人間の尊厳を傷つけ、人権侵害に関わる重大な問題であり、絶対に許されない行為です。子どもは社会の財産です。いじめにより、つらく苦しい思いをしている子どもを一刻も早く救うために、学校や保護者が真剣に向き合い、社会全体で対応することが必要です。そのためにも、相談機関や医療機関に相談や学校との連携を大切に、子どもの心に寄り添った対応が必要です。何気なく言った言葉でも、子どもを傷つけてしまうことがあります。

子どもを、兄弟や友達と比べてしまいませんか？自分は認められていないのでは？信頼されていないのでは？と感じ、深く傷つけることもあります。

子どもたち同士のトラブルを無くし、また、大人も子どももお互いを尊重して幸せに生きるために、次のことに気を付けてみませんか？

- ①人に言われてイヤな事は、自分でも言わない
- ②人と比べない
- ③言う前に、少し考えよう
- ④悪い事は悪いとはっきりと言う
- ⑤相手に対する思いやりを大切にする

この事をみんなが行動に出せたら、少しずついじめはなくなっていくかもしれません。まずは、自分に何かできる事はないかを、身近なことから探してみましょう。

「犯罪被害者など」に関する人権問題



犯罪被害者やその家族は、何の落ち度もないのに、ある日突然犯罪者の不法な行為によって生命、身体、財産に危害が加えられるという直接的な被害だけでなく、その後も精神面、生活面などさまざまな2次被害を受けるなど、幸福に生きる権利を脅かされ続けています。

仕事で逆恨みされ、夫人を殺害されて犯罪被害者となった岡村勲弁護士と、未成年による「光市母子殺害事件」の遺族である本村洋さんから5人の遺族が集まり、平成12年1月23日に第1回シンポジウム「犯罪被害者は訴える」が開催されました。この時、犯罪被害者自らが、権利と被害回復制度の確立を求めて「犯罪被害者の会」(全国犯罪被害者の会)を設立したことから市民運動が始まりました。

当時、犯罪被害者には、わずかな犯罪被害者等給付金以外の公的支援はなく、人々の好奇と偏見の目にさらされる上、加害者の裁判に関わることもできませんでした。

本村さん取材し記した、門田隆将さんの「なぜ君は絶望と闘えたのか」を読むと、計り知れない苦闘があったことが分かります。

全国犯罪被害者の会の活動によって、平成16年に犯罪被害者等基本法が成立しました。これにより犯罪被害者が『法廷に立って意見を直接述べる権利』が認められるようになりました。

また、平成22年には「公訴時効」を廃止する法律が成立し、重大犯罪者の逃げ得を許さないように、そして被害者の「真実を知る権利」が保証されるように、国民は、逃げ惑う犯人から守られるようにもなりました。

犯罪被害者となってしまうのは、直接の被害者側ではありません。加害者側でも発生します。加害者の家族が、居場所を失ってしまったり、自らを無き者にしてしまうようなことが起こってしまっています。

どうしたら、犯罪の起こらない明るい社会を作れるかは、誰もが考えなければならない問題です。

インターネット上の誹謗中傷の

防止などに関する条例案への

意見を公募します

市民が加害者にも被害者にもなることなく、インターネット上の恩恵を享受できるための施策を総合的に推進するため、「(仮称)渋川市インターネット上の誹謗中傷等の防止及び被害者支援等に関する条例」の制定を予定しています。

条例の制定に当たり、市民の皆さんの意見を反映するため、市民意見公募を行います。

詳しくは、本政策創造課(☎2396)へ。

募集期間 12月9日(木)～1月7日(金)

※受付時間は、午前8時30分～午後5時15分(閉庁日を除く)

閲覧場所 市役所本庁舎市民ホール前、第二庁舎2階入口、

政策創造課、各行政センター
※市ホームページにも掲載します

提出方法 閲覧場所または市ホームページにある所定の様式に、氏名(団体名)、住所、条例案への意見を記入して、郵送(〒377-8501・石原80)、ファクス(☎6541)、Eメール(hp-seisaku@city.shibukawagunma.jp)またはhibukawagunma.jp)または持参で政策創造課へ

結果の公表 提出された意見への市の考え方を、市ホームページなどに掲載します

※意見以外の個人情報公表しません。また、意見に対する個別の回答はしません

ホームページID 9002

拉致問題への 関心を高めましょう

12月10日(金)～16日(木)は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。

国民的な課題である拉致問題を始め、北朝鮮当局による人権侵害問題に対して、関心と認識を深めましょう。

また、北朝鮮による「拉致容疑事案」および「拉致の可能性を排除できない事案」に関する情報提供などへのご協力をお願いします。

詳しくは、渋川警察署(☎230110)または生涯学習課(☎22500)へ。

令和3年度人権尊重ポスターの入賞者を紹介します

市教育委員会は、人権尊重の啓発を目的に、人権尊重ポスターの募集を行いました。

今年度は894点の応募があり、審査の結果、次のとおり最優秀賞・優秀賞の入賞者が決まりました(敬称略)。

入賞作品は来年度の人権尊重カレンダーに掲載し、人権啓発の推進に活用されます。

詳しくは、生涯学習課(☎22500)へ。

〈小学生の部(6年生)〉

▷最優秀賞＝山本琴実(古巻小学校)

▷優秀賞＝狩野葵(渋川北小学校)、鈴木美結(古巻小学校)、森下瑠海(豊秋小学校)、鈴木董(橘小学校)、石井陸翔(同)、野村杏(同)、田中愛笑(橘北小学校)

〈中学生の部(2年生)〉

▷最優秀賞＝諸田遥香(金島中学校)

▷優秀賞＝高橋みおと(渋川中学校)、青木芽唯(渋川

北中学校)、吉田芽生(金島中学校)、千明葵(同)、六代芽生(古巻中学校)、荒木瑚偉(子持中学校)、野村悠(北橘中学校)

〈高校生の部(1年)〉

▷最優秀賞＝津久井美佳(渋川女子高校)

▷優秀賞＝千木良陽菜(同)

入賞作品の展示会

期間 12月10日(金)まで

時間 午前8時30分～午後5時15分

※市役所閉庁日を除く

ところ 市役所本庁舎市民ホール

内容 入賞作品計46点の展示

小学生の部最優秀賞



中学生の部最優秀賞



高校生の部最優秀賞



新型コロナウイルスワクチン追加接種のお知らせ

2回目接種から8カ月経過を目安に接種券を発送します

市は、新型コロナウイルスワクチンの追加接種(3回目接種)を、国の方針に基づいて、12月に医療従事者から順次開始します。一般(高齢者)の接種は、2月開始を予定しています。詳しくは、新型コロナウイルスワクチン接種対策室(健康増進課内・回②1321)へ。

追加接種の概要について

国の方針に基づいて、次のとおり追加接種を実施します(情報は11月26日時点)。

接種方法や予約方法などは、決まり次第、「広報しづかわ」や市ホームページでお知らせします。

対象 2回目接種の完了から原則8カ月以上経過した人で追加接種を希望する人
※現時点では18歳以上の人のみ対象

接種スケジュール 別表1のとおり

※12月に医療従事者から順次接種を開始します

ワクチンの種類 ファイザー社製

接種券の発送 2回目接種から8カ月が経過するときを目

安に、順次発送予定

※発送スケジュールの詳細は、決まり次第、「広報しづかわ」や市ホームページでお知らせします

ファイザー社製ワクチンの追加接種スケジュール(予定)

(別表1)

2回目接種完了月	3回目接種月	主な対象者など
令和3年4月以前	令和3年12月以降	医療従事者への接種を開始
令和3年5月	令和4年1月以降	
令和3年6月	令和4年2月以降	高齢者などへの接種を開始
令和3年7月	令和4年3月以降	
令和3年8月	令和4年4月以降	

※令和4年4月以降も追加接種を継続します

他自治体で接種後に
茨川市に転入した人へ

新型コロナウイルスワクチン(2回目)を接種した後に、本市に転入した人は、本市に接種記録がないため、3回目の接種券を発行できません。

該当する人で追加接種を希望する場合は、次のとおり申請をお願いします。

対象 他自治体で新型コロナウイルスワクチン(2回目)を接種後に

本市に転入した人で、追加接種を希望する人

申請方法 必要書類を郵送または直接新型コロナウイルスワクチン接種対策室(健康増進課内・〒377-0007・石原6-1)へ

必要書類 次の①、②を用意してください

①申請書(市ホームページからダウンロードできます)

②新型コロナウイルスワクチン接種済証、接種記録書、接種証明書(ワクチンパスポート)のいずれかのコピー

ワクチン接種
最新情報について

接種の情報は随時変更される場合があります。最新情報については、「広報しづかわ」や市ホームページなどでお知らせしていきます。

追加接種については、左記2次元コードからホームページにアクセスし、確認してください。



▲こちらからアクセスできます

1・2回目の個別接種を行っている医療機関のお知らせ

1・2回目の個別接種ができる医療機関 市ホームページに掲載しています。左記2次元コードから確認してください



▲ホームページはこちらから

対象 12歳以上で未接種の人
※12歳未満の接種については、原則保護者の同意・同伴が必要です
予約方法 接種券(クーポン券)を用意して、医療機関に直接電話してください
※接種希望日に予約できない場合があります
その他 当日の持ち物など、詳しくは市ホームページを確認してください
ホームページID 8267

「使って応援！モノ・コトクーポン券」を配布します

新型コロナウイルス感染症の影響により、売上に大きな影響を受けている市内小売店などを、市民の皆さんに利用してもらう機会を増やすため、「使って応援！モノ・コトクーポン券」を配布します。

詳しくは、**■商工振興課(☎2596)**へ。

モノ・コトクーポン券の配布と利用について

配布時期 12月中旬に市内全世帯に郵送で配布

配布対象 令和3年10月1日時点で本市の住民基本台帳に登録されている全ての世帯 ※10月2日以降に転入した世帯についても、世帯主からの申し出があれば、追加で配布します

配布枚数 300000000円分(500円券×6枚)

利用方法 登録店舗などで

の会計金額1000円につき、クーポン券1枚(500円割引)を利用できます

※1000円未満の会計では利用できません

利用期間 12月20日(月)～2月28日(月)

利用できる店舗など モノ・コトクーポン券に同封して配布する「モノ・コトクーポン取扱店一覧」を確認してください ※店舗などの追加については、随時、市ホームページでお知らせします

モノ・コトクーポン券の取扱店を募集

モノ・コトクーポン券の取扱店を、1月28日(金)まで随時募集しています。詳しくは、市ホームページを確認してください。



「味彩クーポン券2021」の使用は12月31日(金)までです

今年8月に配布した「味彩クーポン券2021」が使用できるのは、12月31日(金)までです。

使用期限を過ぎると、券は無効になります。券をお持ちの人は、早めに使用してください。

詳しくは、**■商工振興課(☎2596)**へ。ホームページID 8541



使用できる店舗の一覧はこちら



▲市ホームページはこちらから

がんばろう！学生応援事業の申請は1月10日(祝)までです

市内の大学生や高校生などの生活を応援するため、1万円分の渋川市ふるさと感謝券を交付する「がんばろう！学生応援事業」の申請期限は1月10日(祝)です。

まだ申請していない人は早めに申請してください。申請方法は、広報しぶかわ7月15日号または市ホームページを確認してください。



▲詳しくはこちら

災害時における電動車両等の支援に関する協定を締結しました

市と群馬三菱自動車販売(株)および三菱自動車工業(株)は、10月25日に、「災害時における電動車両等の支援に関する協定」を締結しました。

この協定により、災害発生時に電動車両を借用し、避難所などの非常用電源として利用できるようになりました。

詳しくは、**■危機管理室(☎22130)**へ。



対象 平成3年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた人で、申請時に市内に住所を有し、次の①または②に該当する人

①高等学校などに在学中

②国内の大学・大学院・短期大学・高等専門学校・専修学校等各種学校などに在学中

※「しぶかわふるさと学生応援便」を申請した人は対象外

申請期限 1月10日(祝)

※ふるさと感謝券を使用できるのは1月31日(月)までです

詳しくは、**■生涯学習課(☎2500)**へ。

優良建設工事・技術者などを表彰しました

令和3年度優良建設工事等表彰式を10月22日に行いました。

これは、市が発注し前年度に完成した工事の中から、施工管理や技術等が特に優れている業者などを表彰するものです。

今年度は49件の工事を対象に厳正な審査を行い、優

良建設工事15件と主任技術者・監理技術者15人を表彰しました。また、優良建設工事表彰を3年連続で受賞した業者に優良施工業者表彰を行いました。表彰された業者などは、別表1・2のとおりです(敬称略)。

詳しくは、**本契約検査課**(☎223369)へ。



(別表1) 優良建設工事表彰・優良技術者表彰

工事名	施工業者名	代表者	主任技術者・監理技術者
(仮称)アレルギー対応給食センター・東部学校給食共同調理場新築工事(給排水衛生設備工事)	藤田エンジニアリング(株) 渋川営業所	中嶋茂樹	内田徹
(仮称)アレルギー対応給食センター・東部学校給食共同調理場新築工事(建築主体工事)	(株)津久井工務店	津久井厚	石坂真啓
渋川市子持公民館別館改修工事(電気設備工事)	東明電気工事(株)	千明幹嗣	千明幹嗣
市道金井大野線(第2工区)鉄鋼スラグ対策工事	ホクブ(株)	須田誠一	林修司
伊香保地区外環道路整備工事(セロ市債)	ホクブ(株)	須田誠一	園田良二
市道1-1566号線道路改良工事(その2)	金子建設(株)	金子由樹	石田昇
公共下水道特環渋川汚水管布設工第10工区工事	井口建設(株)	井口昭宏	林隆志
渋川市立三原田小学校トイレ改修工事(建築主体工事)	(株)南雲建設	南雲和好	福島聡
渋川市消防団第14分団詰所改修工事	(株)今井工務店	今井健太郎	今井健太郎
(仮称)アレルギー対応給食センター・東部学校給食共同調理場新築工事(電気設備工事)	JESCO SUGAYA(株)	大塚和彦	近山司
渋川市立三原田小学校トイレ改修工事(電気設備工事)	(有)東山電気	池田順一	池田昌臣
(仮称)アレルギー対応給食センター・東部学校給食共同調理場新築工事(空調設備工事)	(株)木暮組	木暮唱	井上豊
渋川市立長尾小学校特別教室等空調設備整備工事	(株)石関工務店	石関和仁	生方文雄
行幸田地区舗装復旧2-1工区工事	井口建設(株)	井口昭宏	丸山光男
県道道路整備関連(伊香保地区)配水管整備工事	井口建設(株)	井口昭宏	牛口芳紀

(別表2) 優良施工業者表彰

施工業者名	代表者
ホクブ(株)	須田誠一

技術の改善や雇用の促進などに優れた成果のあった事業所を表彰しました

令和3年度の優良事業所表彰式を11月17日に行いました。

これは、事業所の特色を生かしながら、技術の改善や経営管理、雇用の促進などに優れた成果のあった事業所を表彰するものです。

今年度は、6つの事業所を表彰しました。

- ▽表彰を受けた事業所は、次のとおりです(順不同)。
- ▽社会福祉法人赤城会
- ▽井口建設(株)
- ▽石田商事(有)

- ▽(有)白黒屋緑土
 - ▽日本精密測器(株)
 - ▽医療法人仁成会平形歯科医院
- 詳しくは、**商工振興課**(☎22596)へ。



小規模工事等希望者の登録申請を受け付けます

競争入札参加資格の認定を受けていない事業者で、市が発注する小規模な工事・業務委託・物品の購入などの受注を希望する事業者を対象に、令和4・5年度の小規模工事等希望者登録申請を受け付けます。

申請期間 1月4日(火)～31日(月)午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日、祝日を除く)

申請方法 申請書など(契約検査課、各行政センター、市ホームページにあります)を、直接契約検査課へ

詳しくは、**本契約検査課**(☎223369)へ。



▲市ホームページはこちらから

「(仮称)しづかわ大使」選定のアンケートにご協力ください

市は、本市の観光資源や特産品などの魅力を情報発信し、観光客の誘致促進を図る目的で、「日本のまんなかしづかわ観光大使」を委嘱しています。観光に限らず、本市の魅力を発信してもらうことでブランド力の向上・イメージアップにつなげるため、観光大使の名称を変更します。新たな名称の選定に当たり、アンケートを実施します。

また、本市のブランド力向上・イメージアップのため

に活躍してもらえる著名人についての情報も募集します。皆さんのご協力をお願いします。

- アンケート項目 ①Ⅱ大使の名称(5つの候補からふさわしいと思う名称を選択)
②Ⅱ本市の魅力を発信するのにふさわしいと思う著名人の氏名(愛称)
③Ⅱ②の著名人と本市の関わり
④Ⅱ②の著名人との仲介

回答方法 市ホームページに掲載しているアンケート



▲アンケートフォームはこちらから

詳しくは、本政策創造課(☎221880)へ。

渋川郷学木暮足翁顕彰展を開催します

木暮足翁は江戸時代の渋川の住人で、渋川郷学の吉田芝溪に学び、後に華岡青洲の弟子となり医学を修め、渋川の町で医者として開業しました。足翁の関連資料を展示した顕彰展を開催します。

〈本庁舎会場〉

とき 12月14日(火)〜22日(水)
午前8時30分〜午後5時15分(土・日曜日は除く)
※14日(火)は正午から

ところ 1階市民ホール
開催セレモニー 12月14日(火)午前11時
〈第二庁舎会場〉

とき 1月17日(月)〜21日(金)
午前8時30分〜午後5時15分
ところ 2階あじさいサロン
その他 新型コロナウイルス感染症の影響により、展示内容や期間などが変更になる場合があります
詳しくは、生涯学習課

(☎225500)へ。



市指定史跡 木暮足翁の墓

12月1日(水)〜10日(金)は 冬の県民交通安全運動

〈年間スローガン〉 自転車も 止まってよく見て 交差点へサブスローガン〉 命をてらす 反射材

〔運動重点①子どもと高齢者の交通事故防止〕
運動者 横断歩道は歩行者が優先であることを再認識し、横断する歩行者がいるときは、必ず停止して進路を譲りましょう
子ども 自転車に乗るときはヘルメットを着用し、信号や一時停止などの交通ルールを守りましょう
高齢者 運転適性検査や高齢者講習などで現在の運転技能を確認し、技能に応じた運転を心掛けましょう
〔運動重点②夕暮れ時の早めのライト点灯と反射材などの着用促進〕
運動者 対向車などに配慮しながらライトの上向き・下向きを小まめに切り替え、歩行者や自転車の早期発見に努めましょう
歩行者 道路を横断するとき、手を挙げるなどして

横断する意思を明確に伝え、安全確認を徹底し、横断歩道外の横断や斜め横断などの無理な横断を行わないようにしましょう
家庭・学校・職場 夕暮れ時に事故が多発していることを認識させ、明るく目立つ服装や反射材などの着用、早めのライト点灯について指導しましょう
〔運動重点③飲酒運転などの悪質・危険な運転の根絶〕
運動者 飲酒運転の危険性や違法性を認識し、「飲酒運転を絶対にしない・させない」という強い意志を持ちましょう

家庭・地域・職場 運転中のスマートフォン操作などの危険性や、あおり運転の悪質性・危険性の周知と罰則について啓発しましょう
詳しくは、市民協働推進課(☎22463)へ。

詳しくは、生涯学習課(☎225500)へ。

古巻 豊秋地区の自治会長との懇談会



11月に市内を9地区に分けて、自治会長との懇談会を開きました。昨年からのコロナ禍で、さまざまな行事が中止になり、自治会長の皆さんは地域の絆を維持することに苦勞しています。

懇談会では、自治会役員の確保、空家の増加、道路の草



刈りなど、さまざまな課題や悩みが話されました。私も以前に5年間ほど自治会長をしていました。大変なこともありましたが、住民から頼りにされて、やりがいも感じていました。

自治会活動の役割は、子どもや高齢者の見守り、災害への対応、生活環境の改善など多岐に渡っています。そして今、コロナ禍で自治会活動の維持が重要となり、地域内の「共助」の必要性が高くなっています。

「人の世話にはならないし、役員が回ってきても面倒だから自治会に入らない」という人がいると聞きます。しかし、地域社会は共に支え合うことで成り立っています。社会は、自治会に限らず、消防団や交通指導員、民生委員など、さまざまなボランティアでの活動に支えられています。

私は、市長の仕事を大きな「浜川市自治会」の会長のように思っています。市民の皆さん一人一人が、地域社会の構成員であること、共に助け合うことの必要性を意識し、改めて自治会の役割を考えてみてください。

今年も師走になりました。コロナ禍に負けず、良い年をお迎えください。

浜川市美術館・桑原巨守彫刻美術館(☎3215)

美術の小窓



《出番を待つ踊り子》

桑原巨守作
1976年

高さ:92cm 素材:ブロンズ
毛皮のケープをはおり、演技の出番を待っている踊り子。顔の表情も緊張のせい少し強ばっているようです。表現者としての心情を表現した作品です。マロニエ通りにあるコインランドリー前に設置されています。

●イベントカレンダー

会場	展示内容	期日	観覧料
常設展示室	常設特別展 桑原巨守と教え子たち	12月2日(木) ～3月31日(木)	200円
企画展示室	The rising generation特別展 1×1+1=ワン・バイ・ワン・プラス・ワン	～12月5日(日)	
市民 ギャラリー	第5回 浜川美術協会展	12月9日(木)～13日(月) ※最終日は午後4時まで	無料
	下田紀史なにやっ展+ 浜高・浜女美術部展	12月15日(水)～20日(月) ※最終日は午後4時まで	

■開館時間 午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)

※観覧料は、65歳以上・中学生以下は無料

●12月の休館日 7日(火)、14日(火)、21日(火)、27日(月)～31日(金)

室町幕府の下で関東を支配したのは、鎌倉にいた関東管領上杉氏でした。上野国は上杉氏の領国ですが、実際の支配は家臣の長尾氏に任されていました。長尾氏は白井城や総社の菅海城に拠点を置き、上野武士の中核でした。

15世紀中ごろに西国で応仁・文明の乱が起き、関東ではそれより10年以上早く享徳の乱という内乱があり、時代は戦国の世の中へと突入しました。上杉氏と長尾氏の力は次第に衰え、代わって各地域の武士たちが勢力を増していきます。15世紀末には、自分たちとその領地を守るため、彼らは領内の要害の地に山城を築き始めます。

山城は敵の動きを察知しやすいように交通路を見下ろす場所に造られます。深い堀で尾根を断ち割ったり、高い土塁をめぐらせたりした防御性の高い区画が幾重にも重なっています。



赤城町見立二城(不動山城)の堀跡

古を訪ねて

45

戦乱の世と山城



あじさい ギャラリー

このコーナーでは、各地域の公民館で活動をしているサークルの作品を紹介します

絵手紙なでしこ

代表 細川禮子さん
☎ 24-0480

中央公民館で、第1金曜日に活動しています



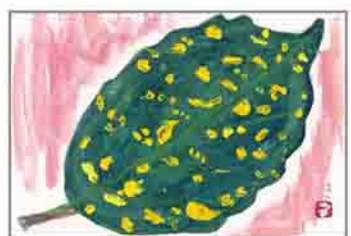
安形明貴子さん(八木原)



細川禮子さん(渋川/上郷)



高橋恵子さん(石原)



横手正子さん(渋川/並木町)



高橋きよみさん(東吾妻町)



広報クイズ&アンケート

※正解者の中から抽選でプレゼントが当たります。当選者には、引換券を発送します。引換券を店舗に持参し、プレゼントを交換してください。(応募は1人1枚)

今月のプレゼント

叶屋食品
「ビャンビャン麺」(半生・タレ付き・2人前)
を5人にプレゼント

ひもかわのような幅広の中華風の麺です。ネギなどの薬味や香辛料を添え、付属の特製タレを絡ませてお召し上がりください。ふるさと納税返礼品としても好評です。



株叶屋食品
渋川市渋川2259 ☎ 23-0137
営業時間 8:00~17:00 定休日 木・日曜日、祝日

★広報クイズ

Q 「〇〇〇〇〇〇」の心で食品ロス削減を推進

★アンケート

- ①今月号で一番関心を持った記事を教えてください
- ②今後取り上げてほしい内容があったら教えてください
- ③広報に関するご意見をお聞かせください

★応募締切 12月20日(月)消印有効

★応募方法

広報クイズの答えを記入し、住所、氏名、年齢、アンケートを記入して応募してください。

〈郵送の場合〉

〒377-8501 渋川市石原80
「広報クイズ12月号係」

〈メールの場合〉

s-oubo@city.shibukawa.gunma.jp
件名を「広報クイズ12月号係」にしてください

〈応募フォーム〉





豊川 雄太さん
(北橘町八崎)

私の
ふるさと紹介
神奈川県相模原市



— 相模原市 —
人口: 725,739人
(R3.11.1)
面積: 328.91km²

私のふるすとは、神奈川県北部に位置する相模原市です。東京都に隣接していて、東部の市街地からは都内へのアクセスが良く、私の住んでいた古淵地区からは、東京都町田市まで自転車で5分くらいでした。西側の山間部には、相模湖や宮ヶ瀬湖などのダム湖があり、学生時代は友だちとよく釣りに行っていました。市全体で見るとそこまで大都市でなく、街も自然もあり住みやすいところだと思っています。山や湖が近くにありながら都市圏へのアクセスがよいのは、渋川市の環境と似ていて、引越しても違和感を感じませんでした。



宮ヶ瀬湖

結婚を機に、妻の実家がある北橘町に越してきました。渋川は自然が近い上に、県内どこでも1時間程度で行けるのが便利で、子育てにはちょうど良いと感じています。仕事の傍ら、ポイントを競うスポーツのようなかくれんぼを主催する団体「かくれんぼinぐんま」を設立し、月1回開催を目指して運営しています。興味のある方は、ぜひ、参加してみてください。



宮川 礼衣さん
(6年)

子ども新聞のSDGsの連載を読み、人や国に不平等があることを知りました。将来は、人権や平和など皆の「幸せ」に関わる、国際的に活躍する仕事に就きたいです。多くの情報や知識が必要になると思うので、恐怖心を持たず、いろいろなことに挑戦していきたいです。

渋川っ子、将来の夢を語る!!

今号は「渋川市立渋川南小学校」 Vol.32

私の夢はモデルです。ファッション雑誌で見たモデルさんがキラキラしていて、憧れたのがきっかけです。今は雑誌のオーディションにチャレンジしたり、コスメにも興味があるので勉強しています。将来は、皆に好きになってもらえるモデルになりたいです。



須田 七海さん
(6年)

各コーナーに掲載を希望する人を募集します!

★「私のふるさと紹介」

★「ちびっこ写真館」

上記コーナーに掲載を希望する人を募集しています。詳しくは、右記2次元コードにアクセス!



津久田小学校のヒメギフチョウ現地学習会 校外授業でチョウの生育環境を学ぶ



10月20日に赤城町北赤城山地内で、津久田小学校ヒメギフチョウ学習会が行われました。4年生25人が、チョウの生息できる環境を学びながら、どんぐりの苗植えや保護を呼び掛ける手作り看板を設置。児童たちは、疑問に思ったことなどを講師に元気よく質問していました。また、遊歩道で動植物の痕跡を見つけて、シカなどが生息していることを実感していました。



渋川まちなかうたごえサロン 地域の活性化のため音楽で交流



10月23日、渋川駅前通り商店街内エッグホールで、中心市街地まちづくり市民サポーターが主催する渋川まちなかうたごえサロンが行われました。参加者は昭和・平成の名曲を生演奏に合わせて合唱。ゲスト出演したフラダンスチーム「プメハナ メ ケ アロハ」には、歓声とともに手拍子が送られ会場が盛り上がりました。

ぷちつと館外学習～森林浴と自然観察 秋の自然園で森林浴



10月25日、赤城自然園で、豊秋公民館の館外学習が行われました。参加者は、園内ガイドの話聞きながら、ドングリや松ぼっくりに彩られた実り多い秋の森を散策。紅葉にはまだ早い時期でしたが、立派なモミジの木はこれから赤く色づく森を想像させ、参加者の期待感を高めていました。

おもいやり入浴着の普及啓発活動 誰もが温泉入浴を楽しめる観光地へ

10月24日に伊香保のだんだん広場で、手術痕がある人などが着用したまま入浴できる「おもいやり入浴着」の普及啓発活動を行い、伊香保温泉旅館協同組合婦人部の皆さんと協力して、観光客に啓発品を配布しました。啓発品を受け取った人へのアンケートでは、86%が入浴着のことを知らないと回答し、普及の必要性を感じる結果となりました。



小野上地区ハロウィーンパーティ 「トリック・オア・トリート！」仮装姿で公民館周辺を訪問



10月30日に小野上地区ハロウィーンパーティが行われ、仮装した子ども34人が参加しました。公民館で竹のランタンを作成した後、公民館周辺の駐在所や個人宅、小学校体育館などを訪問。地域の人と声を掛け合い、お菓子を受け取っていました。お手伝いの中学生を始め、生涯学習おのがみチームなど地域の各種団体が一体となって、子どもたちの夜の冒険を盛り上げました。



みんなの福祉事業所展 自主生産品の販売と活動内容パネルを展示



11月1日から5日まで、市役所本庁舎市民ホールで「みんなの福祉事業所展」が開催されました。市内で就労移行・就労継続支援などを行う10カ所の福祉事業所が、自主生産品の即売と、活動内容のパネル展示を実施。また、渋川特別支援学校中学部の富永重威さんが作成した、恐竜や動物の作品も展示されました。

子持地区生涯学習フェスティバル 日頃の活動の力作がずらり



10月28日から11月3日まで、子持公民館で子持地区生涯学習フェスティバルが行われました。今年は展示会として開催し、絵手紙や切り絵、竹細工、写真作品が出品。市老人クラブ連合会子持支部の活動紹介や子持地区の小中学生のポスター作品も展示され、地区の各団体などの活動成果を発表する機会となりました。

高源地そばづくりの会の収穫作業 自分たちの手で育てたソバの実を収穫

高源地そばづくりの会は、種まきから収穫、試食までの一連のそばづくりを、製粉を除いて全て自分たちで行うグループです。今年度は2,000㎡の農地でソバを栽培し、10月31日に収穫作業を行いました。代表者の大島アサ子さんは、「今年の作況は良好でした。今後もそばづくりを通じて地域の交流を深めていきたいです」と話していました。



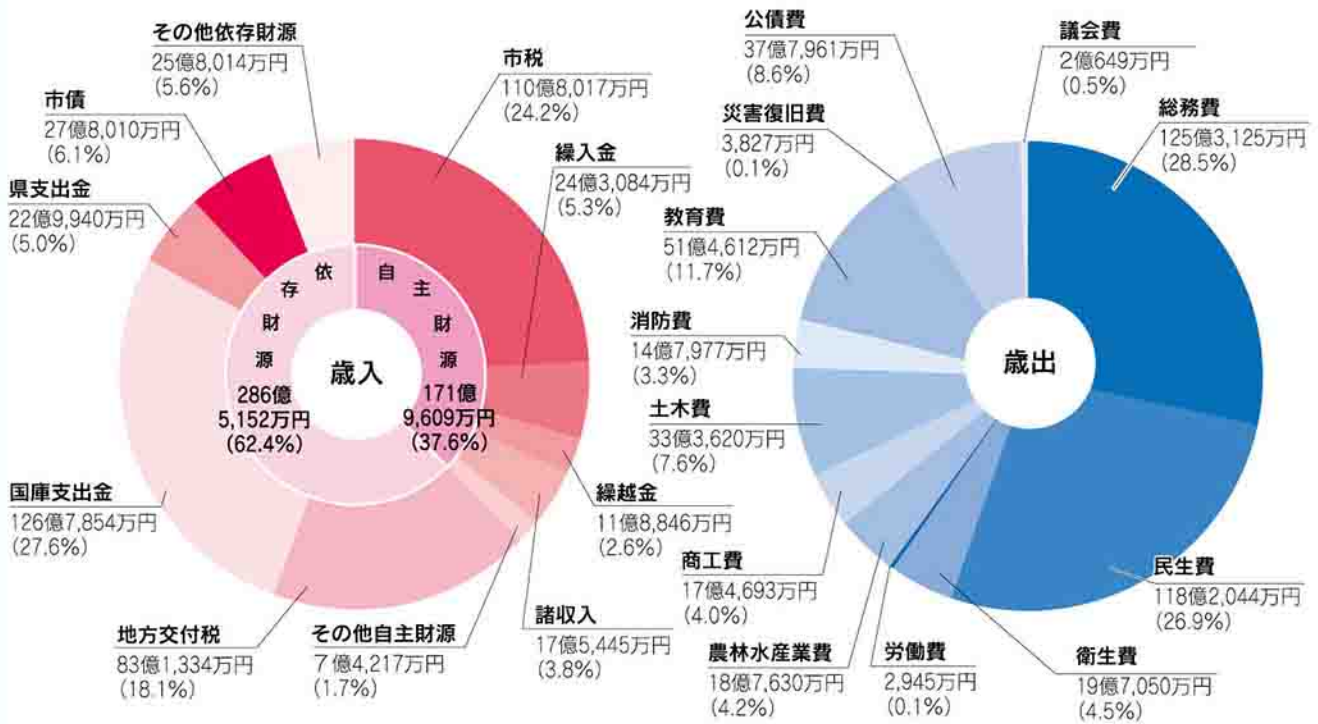
令和2年度 決算 報告

一般会計決算

令和2年度決算における一般会計の歳入総額は、458億4,761万円で、前年度決算額と比べて17%増加しました。また、歳出総額は、439億6,133万円で、前年度比19.1%増加しました。歳入、歳出ともに前年度と比較して増加していますが、これは、特別定額給付金など、コロナ対策のための経費が増加したことによるものです。

歳入決算額から歳出決算額を差し引いた額は、18億8,628万円となりました。そのうち、10億円を将来の備えとして財政調整基金に積み立て、残額の8億8,628万円は令和3年度予算の一部として使用しています。

詳しくは、[財務課\(☎2414\)](#)へ。



※歳入額および歳出額には、令和元年度から令和2年度への繰越分を含みます

歳入合計 458億4,761万円

歳出合計 439億6,133万円

歳入の用語解説

- ・市税 市民税や固定資産税など
- ・繰入金 積み立てていた基金などから繰り入れるお金
- ・繰越金 決算剰余金など前年度から繰り越されたお金
- ・諸収入 利子や雑収入など
- ・地方交付税 市の財政状況に応じて国から交付されるお金
- ・国庫支出金 特定の事業を行うために国から交付されるお金
- ・県支出金 特定の事業を行うために県から交付されるお金
- ・市債 国や金融機関などから借り入れるお金

歳出の用語解説

- ・総務費 市の全般的な事務に使われるお金
- ・民生費 子どもや高齢者、体の不自由な人のために使われるお金
- ・衛生費 市民の健康増進やごみの処理などに使われるお金
- ・農林水産業費 農林水産業の振興や土地改良などに使われるお金
- ・商工費 商工業や観光の振興などに使われるお金
- ・土木費 道路や公園の整備などに使われるお金
- ・教育費 幼稚園、小・中学校、体育・文化活動などに使われるお金
- ・公債費 借り入れたお金の返済に使われるお金

基金および市債の状況

項目	令和元年度末	令和2年度末	増減
基金(一般会計)	104億6,702万円	100億7,197万円	△3億9,505万円
財政調整基金	54億9,559万円	51億5,964万円	△3億3,595万円
減債基金	7億2,455万円	4億105万円	△3億2,350万円
特定目的基金(※)	42億4,688万円	45億1,128万円	2億6,440万円
市債(借入金)残高	612億6,277万円	595億9,730万円	△16億6,547万円
一般会計・特別会計	575億9,080万円	353億3,660万円	△222億5,420万円
水道事業会計	36億7,197万円	32億7,520万円	△3億9,677万円
下水道事業等会計	0万円	209億8,550万円	209億8,550万円

※特定目的基金とは、福祉事業基金、国際交流基金など、用途が特定されている基金のことです
 ※令和2年4月1日付で、下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計および個別排水処理事業特別会計での借入地方債が下水道事業等会計に引き継がれたため、「令和2年度末」の状況は下水道事業等会計の中で整理しています

特別会計

項目	収入	支出
国民健康保険(事業勘定)	89億2,765万円	87億8,299万円
国民健康保険(診療施設勘定)	1億63万円	1億63万円
後期高齢者医療	10億9,893万円	10億9,324万円
介護保険	91億429万円	88億5,617万円
農産物直売事業	548万円	423万円
伊香保温泉観光施設事業	2億4,056万円	2億3,292万円
小野上温泉事業	5,897万円	5,897万円
交流促進センター事業	6,179万円	5,395万円

※収入額および支出額には、令和元年度から令和2年度への繰越分を含みます

企業会計

項目		収入	支出	項目		収入	支出
水道事業会計	収益的収支	18億518万円	17億6,269万円	下水道事業等会計	収益的収支	28億2,703万円	25億4,751万円
	資本的収支	9,187万円	10億2,566万円		資本的収支	18億8,094万円	26億5,873万円

※収入額および支出額には、令和元年度から令和2年度への繰越分を含みます
 ※水道事業会計で資本的収入額が資本的支出額に不足する分は、過年度分損益勘定留保資金などで補いました
 ※下水道事業等会計で資本的収入額が資本的支出額に不足する分は、引継金などで補いました

健全化判断比率・資金不足比率

地方自治体の財政状況を判断する指標として、「健全化判断比率」と「資金不足比率」があります。

本市の令和2年度決算の比率は、いずれも基準値を下回り、財政状況は「健全」といえます。今後も財政規律を維持しながら健全な財政運営に努めていきます。

健全化判断比率

比率の名称	本市の比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	赤字なし	12.36%	20.0%
連結実質赤字比率	赤字なし	17.36%	30.0%
実質公債費比率	5.1%	25.0%	35.0%
将来負担比率	28.4%	350.0%	—

資金不足比率

比率の名称	本市の比率	経営健全化基準
資金不足比率(各公営企業会計)	不足なし	20.0%

用語解説

- ・**実質赤字比率** 中心的な行政サービスを行う一般会計などの赤字の程度を指標化したもの。赤字がないことが望ましい。
- ・**連結実質赤字比率** 全会計の赤字や黒字を合算し、市全体での赤字の程度を指標化したもの。赤字がないことが望ましい。
- ・**実質公債費比率** 借入金の返済額とそれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示すもの。数値が低いほうが望ましい。

- ・**将来負担比率** 一般会計の借入金や将来支払う可能性のある負担などについて、現在の残高の程度を指標化し、今後の財政を圧迫する可能性を示す比率。数値が低いほうが望ましい。
- ・**資金不足比率** 公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示す比率。不足額がないことが望ましい。

財政状況の詳細なデータは、市ホームページ(<https://www.city.shibukawa.lg.jp/>)で見られます。

上半期の 予算執行状況

今年度上半期(4月1日～9月30日)の予算執行状況などをお知らせします。数値は9月30日現在のものです(1万円未満の金額は端数整理してあります)。

詳しくは、[財務課\(☎2414\)](#)へ。

一般会計

歳入 収入率46.1%
 予算現額355億6,245万円
 収入済額163億8,479万円

市税	104億791万円 60億9,294万円	58.5% (収入率)
地方交付税	79億円 56億5,444万円	71.6%
国庫支出金	55億6,582万円 17億2,010万円	30.9%
県支出金	25億1,487万円 2億3,265万円	9.3%
繰入金	17億5,685万円 5,570万円	3.2%
諸収入	10億614万円 1億1,967万円	11.9%
市債	29億4,280万円 0万円	0%
その他	34億6,806万円 25億929万円	72.4%

歳出 執行率43.1%
 予算現額355億6,245万円
 支出済額153億2,067万円

議会費	2億1,382万円 1億462万円	48.9% (執行率)
総務費	46億9,713万円 20億6,446万円	44.0%
民生費	123億1,466万円 45億195万円	36.6%
衛生費	27億6,482万円 10億8,949万円	39.4%
農林水産業費	16億2,771万円 10億3,410万円	63.5%
商工費	14億8,600万円 7億8,373万円	52.7%
土木費	32億1,570万円 15億681万円	46.9%
教育費	46億868万円 20億4,036万円	44.3%
公債費	32億63万円 15億7,704万円	49.3%
その他	14億3,330万円 6億1,811万円	43.1%

特別会計

会計区分	予算現額	収入済額	支出済額	
国民健康保険	事業勘定	87億9,184万円	33億9,383万円	32億1,208万円
	診療施設勘定	1億2,561万円	838万円	8,770万円
後期高齢者医療	11億9,848万円	3億7,519万円	3億4,449万円	
介護保険	91億9,354万円	38億5,658万円	37億7,181万円	
農産物直売事業	223万円	137万円	3万円	
伊香保温泉観光施設事業	1億2,294万円	5,102万円	3,928万円	
小野上温泉事業	3,279万円	0万円	1,466万円	
交流促進センター事業	3,500万円	784万円	1,323万円	

企業会計

区分	予算現額	収入または支出済額	
水道事業	収益的収支	収入 18億6,517万円	9億9,426万円
		支出 18億6,234万円	5億2,579万円
	資本的収支	収入 3億4,982万円	829万円
		支出 14億6,388万円	7億6,213万円
下水道事業等	収益的収支	収入 26億1,424万円	14億5,772万円
		支出 26億2,007万円	6億3,803万円
	資本的収支	収入 23億7,136万円	8億6,911万円
		支出 32億1,361万円	19億3,104万円

市有財産の状況

基金	財政調整基金	61億5,977万円	土地(山林含む)	1,167万7,331m ²
	減債基金	4億4,535万円	建物	34万9,788m ²
	特定目的基金	78億1,207万円	有価証券 その他の権利	10億7,616万円

市債の状況

一般会計・特別会計	337億4,436万円
水道事業会計	30億5,670万円
下水道事業等会計	202億1,380万円
計	570億1,486万円

市民一人当たりの借入額

44万5,946円
(一般会計)

掲載されたイベントなどは、新型コロナウイルスの影響により、中止・延期・変更する場合があります。



12月の防災行政無線
定期放送訓練
15日(水) 午後1時
22日(水) 午後2時
問合せ先 本危機管理室
(☎22130)

情報BOX

広報紙掲載の記事を市ホームページで確認するときに、ホームページID・4桁の数字でID検索すると、該当記事が見られます。

【検索手順】

- ① IDにチェックを入れる
- ② 検索バーに4桁のIDを半角で入れて検索



「共生社会実現のまち 渋川市」 推進共同宣言署名団体を紹介します

「共生社会実現のまち 渋川市」の推進に向けて、市とともに取り組む共同宣言に署名した団体を紹介します。



進共同宣言署名
〈令和3年10月の署名団体〉(順不同)
第一生命保険(株)群馬支社渋川営業オフィス、渋川南営業オフィス
※市ホームページで他の団体を紹介しています(ホームページID=7703)
※共同宣言へ賛同していただける団体は、政策創造課へ連絡してください
問合せ先 本政策創造課(☎22396)

お知らせ

固定資産税に関する 申告・届け出は期限内に

固定資産税は、毎年1月1日現在、市内に土地や家屋、償却資産(事業用資産)を所有している人に課税されます。来年度の課税を正しく行うため、次のような手続きをお願いします。

〈償却資産の申告〉
申告が必要な人 市内に償却資産(機械装置、太陽光発電設備や駐車場舗装など)を所有し

ている個人または法人
申告の方法 12月中旬に送付される「償却資産申告書」を提出してください
※申告書が届かない場合でも、償却資産の所有者は申告が必要です。申告書が必要な人は、税務課、各行政センターへ連絡してください
※申告書は市ホームページからダウンロードできます
申告先 税務課、各行政センター
※地方税ポータルシステム(eLTAX)を用いた電子申告でも受け付けます
受付期間 1月4日(火)〜21日(金)

ホームページID 1506
〈家屋の所有権移転、滅失などの届出〉

登記済み家屋に次の変更があった場合は、法務局で登記手続きを行う必要があります。
①家屋の一部または全部を取り壊した場合
②相続や売買などで所有権移転をした場合
③店舗や事務所の家屋を住居用に変更した場合

なお、年内に登記の完了が難しい場合や、未登記家屋で前述の変更があった場合は、来年度の課税に反映させるため、次の期限までに市に届け出をしてください。

届出先 税務課、各行政センター
届出期限 12月17日(金)
問合せ先 本税務課(☎22189)

市戦没者追悼式

先の大戦における戦没者を追悼するとともに、恒久平和を祈念するため、無宗教献花方式による式典を行います。
とき 12月14日(火)午後1時から
ところ 市民会館

対象 戦没者の遺族、一般の人
問合せ先 本地域包括ケア課(☎22250)

広告募集中

【広告】

【広告】

市民意見公募の結果をお知らせします

「第3期渋川市耐震改修促進計画」の案について市民意見公募を行ったところ、提出された意見はありませんでした。今後は、案に基づいて計画の策定を進めていきます。

問合せ先 ■建築住宅課(☎222072)



募集

第3回 ドライブマルシェ

新型コロナウイルス対策の新しい生活様式の取り組みと市内産農産物のPRとして、ドライブマルシェ方式による農産物販売を実施します。

とき 1月29日(土)

ところ 市役所本庁舎駐車場



品物は、係員が車に積み込みます

ラジオ体操講習会を開催します

「ラジオ体操指導員」の資格を取得できる、全国ラジオ体操連盟公認の講習会を開催します。

ラジオ体操指導員になると、居住している近隣地域を対象として、ラジオ体操普及推進活動を行うことができます。

とき 1月16日(日)午後2時～3時30分(予定)

ところ 赤城総合運動自然公園スポーツセンターアリーナ

内容 ラジオ体操第1・第2、みんなの体操

※ラジオ体操の動きには、一つ一つ目的や期待される効果があります。全国ラジオ体操連盟の指導委員である講師の指導により、正しく効果的な体操を学びます

講師 田村恵美さん、矢作あかりさん(アシスタント)

対象 市内在住・在勤の人

定員 100人(先着順)

参加料 無料

※資格取得には認定料2,000円がかかります。資格の取得は任意です

申込期間 12月7日(火)～12月21日(火)

※受付時間は午前9時～午後5時(閉庁日を除く)

その他 当日の詳細は、参加者が確定次第、参加者に通知します

申込み・問合せ先 電話または直接■スポーツ課(☎22241)へ

往復はがきの書き方見本

販売品目 牛肉と旬の野菜セット(4000円相当)

販売数 400個(1世帯につき1個まで)

※申し込み多数の場合は抽選販売金額 1セット2000円

申込方法 往復はがきに必要事項を記入し、郵送で農林課(〒377-8501・石原80)へ

※はがきの書き方は、下の見本を参照してください

申込期限 12月20日(月)

※当日消印有効

その他 当選の決定は1月上旬にはがきで通知します

問合せ先 ■農林課(☎22593)

63円 往復	3 7 7 8 5 0 1	何も書かないでください
渋川市石原80 渋川市農林課 「ドライブマルシェ」 係		
往復おもて	返信うら	

63円 返信	郵便番号	① 居住地(市町村まで) (例) 渋川市
住所	氏名	② 年代 (例) 40代
		③ ドライブマルシェを何で知ったか (例) 広報しづかわ
住所	氏名	④ 今までの購入回数 (例) 3回
		⑤ 渋川市の農産物で思い浮かべるもの (例) いちご、こんにゃく
返信おもて	返信うら	



市立図書館からのお知らせ

☎0644

子ども映画会

とき 11日(土)午前11時~11時40分
内容 「おおかぜをひいたサンタさん」ほか

萌えの子クリスマスおはなし会

とき 18日(土)午後2時~3時(予定)
内容 ブラックパネルシアター「マッチ売りの少女」ほか

映画鑑賞会

とき 19日(日)午後2時~3時20分
内容 「サンタクロースになった少年」2007年/フィンランド

今|月|の|お|す|す|め|本



「太陽の塔」

森見登美彦/著
新潮社/刊

世の中、クリスマスを楽しめる人ばかりとは限りません。この本は、絶望的に女性と縁がない大学生の主人公が、京の都に吹き荒れるクリスマスの嵐の中を、自身の妄想力だけを抱きしめ疾走するファンタジーです。読めば憂鬱な気持ちも吹き飛ばすこと請け合いです。

〈今後の休館日〉

6日(月)、13日(月)、20日(月)、
27日(月)~1月3日(月)

今月の
オススメ
動画



「**渋川市高齢者等あんしん見守りネットワーク**」

問合せ先 本秘書室 ☎02182)

障子張替講習と
竹細工実習

市内に住む60歳以上の人を対象に、仲間づくりや社会参加のきっかけづくりを支援する講習・実習を開催します。

〈障子張替講習〉

とき 12月14日(火)午前9時30分~11時30分
内容 障子張替の方法を学びます

〈竹細工実習〉

とき 1月27日(木)午前9時30分~11時30分
内容 実際に竹細工(風車を予定)を作ります

〈共通事項〉

ところ 市シルバー人材セン

ター(吹屋)

講師 市シルバー人材センター
一会員

定員 10人(先着順)

参加料 無料

申込開始日 12月8日(水)(受付時間は午前9時~午後5時)

申込み・問合せ先 電話で市シルバー人材センター(☎024688)へ

申し込み・問合せ先 電話で市シルバー人材センター(☎024688)へ

小正月飾りづくり教室

とき 1月12日(水)午前9時~正午

ところ 北橋歴史資料館

内容 豊作や家内安全を祈って作られる小正月の飾り物(ま



まゆ玉

ゆ玉、かき花)を作ります

定員 10人(先着順)

参加料 無料

申込開始日 12月8日(水)

※受付時間は午前9時~午後5時(月・火曜日を除く)

申込み・問合せ先 電話で北橋歴史資料館(☎024094)へ

【広告】

【広告】

広告募集中

第62回全群馬近代こけし コンクール出品

「近代こけし」の品質・意匠の改良および技術の向上を図り、広くこけし美術の鑑賞を深めるため「近代こけしコンクール」への出品を募集します。

コンクール部門 ▽第一部 ▽創作こけし(木の素材を生かした芸術性の高い一品作)
▽第二部 ▽新型こけし(市場性のある作品で大量生産品)
▽第三部 ▽木地玩具
▽第四部 ▽一般の部(アマチュアが趣味で制作したこけしなどの作品)

※各部ともろくろ技法を応用して、木の素材を生かした物に限る

出品資格 ▽第一～三部 ▽県内在住のこけし生産者など
▽第四部 ▽趣味で制作を行う県内在住者(中学生以上)

出品料 無料

一般公開 2月3日(木)～7日(月)
※会場は県庁1階県民ホール

申込方法 所定の申込用紙(観光課と県ホームページにあります)に必要事項を記入し、フアクスで県観光物産国際協会(☎027(223)5051)へ

申込期限 12月20日(月)

問合せ先 県観光魅力創出課(☎027(226)3386) または 観光課(☎22873)

市営住宅などの 入居者

市営住宅などの入居者を別表のとおり募集しています。入居には、収入制限などの入居資格要件があります。

受付時間 月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分(祝日を除く)

申込み・問合せ先 ■建築住宅課(☎22072)へ

その他 県でも県営住宅の定期募集を行っています。詳しくは、県住宅供給公社(☎027(223)5811)へ問い合わせてください

(別表) 市営住宅などの入居者募集物件一覧

市営住宅	所在地	募集戸数
入沢団地	渋川(入沢町)3972-4 ほか	14
大中子団地	石原2418-1	9
伊香保苗松団地	伊香保町伊香保476-37	2
伊香保竹子団地	伊香保町伊香保524-150	5

定住促進住宅	所在地	募集戸数
半田団地	半田778-6	2
金島団地	金井1585-15	7

特定公共賃貸住宅	所在地	募集戸数
赤城西原団地	赤城町津久田209-10	8

借上賃貸住宅	所在地	募集戸数
ブルメリア	渋川(新町)1873-52	2



渋川スカイランドパーク

特 情報

冬期限定入園無料実施中！2月末日まで

1DAYパスポート冬期料金
 □大人=1,800円
 □小人・シニア=1,300円

■イベント順次開催予定

詳しくはホームページを確認してください
 ホームページはこちら▶



【営業のご案内】

開園時間 ▷11月～2月＝午前10時～午後4時


▷3月～10月＝午前9時～午後5時

休園日 火曜日(1月4日は除く)、12月31日(金)、1月1日(祝)

※天候不良などにより臨時休園する場合があります

問合せ先 渋川スカイランドパーク(☎201589)

市民優待券プレゼント(切りとって利用してください)



渋川スカイランドパーク

本券で 入園無料 または 1DAYパスポート特別料金 (大人・小人・シニア) →1,000円

有効期限 令和4年3月31日(木)

※本券で3人まで利用できます
 ※他の優待券との併用はできません
 ※コピー不可

【広告】

【広告】

広告募集中

複十字運動に協力してください

胸部疾患予防の支援のため募金をお願いします

複十字運動とは

複十字運動は、結核や肺がんなどの胸部疾患をなくして、健康で明るい社会をつくるためのボランティア運動です。9月24日～30日の結核予防週間を中心に、8月1日から12

月31日にかけて全国的に運動が展開されています。

市は、複十字運動に協力するため、募金箱を設置しています。募金箱は、市役所(本庁舎市民課、第二庁舎市保健センター)や各行政センターに設置しています。活動支援募金に協力いただいた人には、マスクを配布します。

募金の使い道

複十字運動への令和2年度
の募金総額は、1億8173

万6480円でした。皆さんから寄せられた募金は、次のとおり使われています。

▽結核についての正しい知識の普及・啓発および結核予防団体の支援

▽結核がまん延している開発途上国(ザンビア、ネパール、カンボジア、ミャンマーなど)への結核対策支援

▽結核や肺がんなどをはじめとする呼吸器疾患の研究・調査

詳しくは、市保健センター(☎251321)へ。



▶複十字のシンボルマーク

心と体のリラクゼーション講座

体を緩めて緊張や不安を和らげましょう

人は、さまざまな事柄で心身へのストレスを感じています。知らず知らずのうちにもストレスをため込むことで、心身の調子を崩す人が多くなっています。そのため、心と体の健康づくりを目的に、体を動かして心を鎮めるリラクゼーション講座を開催します。

※3日間を1コースとして行います
ところ 市保健センター
内容 リラクゼーション法の講話と体験実習
※呼吸法や、ヨガの技法を取り入れ、ゆったりと体を動かしながら、自分の体と心に意識を向けて、緊張をほぐし、自分を癒やす体験をします
講師 梅沢菜さん(健康運動指導士)

対象 心と体の健康づくりに関心のある市民
定員 25人(先着順)
参加料 無料
持ち物 飲み物、汗拭き用タオル、バスタオル、動きやすい服装
申込期間 12月6日(月)～20日(月)
その他 新型コロナウイルス感染症対策をして開催します
申込み・問合せ先 電話で市保健センター(☎251321)へ

ヘルスメイトがオススメする

今日のレシピ vol.33

『しらたきの五色なます』



[1人分の栄養価]

エネルギー 44kcal、食物繊維1.5g、食塩相当量1.7g

今月のポイント

材料の分量を表す「少々」と「ひとつまみ」の違いについて。「少々」は親指・人差し指の2本の指でつまんだ量で、食塩なら約0.5gです。「ひとつまみ」は親指・人差し指・中指の3本の指先でつまんだ量で食塩なら約1gになります。

[材料](2人分)

昆布(約6cm) ……	2g	酢 ……	大さじ1
スルメ ……	8g	酒 ……	小さじ2
A [しょうゆ ……	小さじ1	B [しょうゆ ……	小さじ1
酒 ……	小さじ1	砂糖 ……	小さじ1
しらたき ……	40g	塩 ……	小さじ1/6
大根 ……	80g		
ニンジン ……	10g		

[作り方]調理時間40分程度(静置時間含まず)

- ①昆布とスルメは3cm長さの細いせん切りにする。Aの調味料と一緒にビニール袋に入れ、空気を抜いて口を縛り、一晩置く。
- ②しらたきは5cm長さに切り、サッと熱湯に通したら、ザルに上げて水気を切る。
- ③大根とニンジンは5cm長さの細いせん切りにし、塩少々(分量外)を振りかけて軽くもむ。10分後、水気を強く絞る。
- ④ボウルにBの調味料を混ぜ合わせ、汁気を切った①の昆布とスルメ、②のしらたき、③の大根とニンジンを加えて和える。



クックパッドでレシピ公開中



いちよし企業 めーつけた!!



市内のがんばる
企業をご紹介

- Vol.21 -

日東エンジニアリング(株)



代表取締役社長
青木 健児さん

107年の歴史を持つバルブメーカーとして、国内外で実績を積み重ね、「お客様に安心と信頼」の持てる技術と品質を誇る製品(配管弁など)を提供しており、化学工場や薬品メーカー、浄水場などで使用されています。北関東に2社しかない経済産業大臣認定事業所であり、高品質を超える"超品質"を心掛け、お客様ニーズに合わせ、開発・製造・保守メンテナンスを一貫して行っています。



日東エンジニアリング(株)

渋川(大崎)1466

TEL0279-24-3511

FAX0279-23-4776

<http://www.nitto-eng.net/>



バルブの設計などを行っています。危険性のある製品を扱うため日々の勉強は欠かせません。一社一社と真剣に向き合っており、お客様の信頼を感じています。誇りを持って働いています。



狩野 幸一さん
技術部長
(入社12年目)



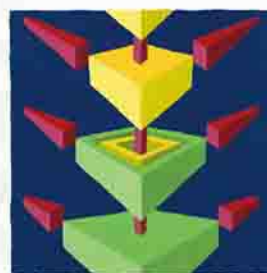
表紙の写真

表紙写真は、10月23日に行われた、もちかえり子ども食堂&フードパントリー、左の写真は同日別会場で行われた、子ども食堂のおいも掘りです。子どもの支援を目的に始まった活動が、地域住民の交流の場に発展しています。この活動は、今号の特集「食品ロス削減」につながるもので、「もったいない」が「笑顔とありがとう」に変わる取り組みです。

子ども食堂のおいも掘りです。子どもの支援を目的に始まった活動が、地域住民の交流の場に発展しています。この活動は、今号の特集「食品ロス削減」につながるもので、「もったいない」が「笑顔とありがとう」に変わる取り組みです。

編集後記

今号の特集では、子ども食堂の取り組みも紹介しています。活動に賛同し、寄付活動などを行う「笑顔のサポーター」には、県外企業も含まれるそう、大変驚きました。伺ったお話の中で重要だと感じたのは、多くの人に子ども食堂の活動を知ってもらうことです。子ども食堂の活動を認知し、理解することが笑顔のサポーターへの第一歩になると感じました。(た)



作品名: 赤色の襲撃
種別: 平面構成
サイズ: 26.2cm×26cm



石田 心美さん
(2年)

背景を暗い色、図形を目立つ赤などにしたら、何かの機械のように見えてきて、「赤色の襲撃」という名にしました。影の色を少し付けるのが難しく大変でしたが、その分、自分の理想通りの作品に仕上がったのでうれしいです。

防災無線の自動音声電話番号

☎0800-800-7373

ほっとマップメールで
市の情報を配信



「マチイロ」で
広報しづかわを配信

